

21世紀の生命科学研究を支える 実験用サル類

日時：平成14年2月15日（金） 9:00～18:30
会場：文部科学省 研究交流センター（茨城県つくば市竹園2-20-5）

9:00 開会の挨拶 (社)予防衛生協会理事長 松浦十四郎 国立感染研筑波霊長類センター長 寺尾 恵治	13:00 特別講演 座長 (社)予防衛生協会理事 山内 一也 「The US Primate Research Centers Program: Organization and Research Mission」 前ワシントン地域霊長類研究センター所長 Dr. Douglas M. Bowden
第1部：繁殖コロニーの有用性 座長 国立感染研筑波霊長類センター 吉田 高志	第2部：繁殖コロニーの必要性 座長 東京大学大学院農学生命科学研究科 吉川 泰弘
9:30 「コモンマーモセット」 日本クレア(株)八百津生育場 斎藤 亮一	14:00 「チンパンジー」 (株)三和化学研究所熊本霊長類パーク 早坂 郁夫
10:10 「カニクイザル」 (社)予防衛生協会 冷岡 昭雄	14:40 休憩
10:50 休憩	15:00 「ニホンザル」 大阪大学大学院人間科学研究科 和 秀雄
11:00 特別講演 座長 (社)予防衛生協会理事長 松浦十四郎 「ウガンダのエボラ出血熱流行現場で学んだこと」 厚生労働省仙台検疫所長 岩崎恵美子	15:40 総合討論 座長 国立感染研筑波霊長類センター長 寺尾 恵治 「国内サル類繁殖コロニーの必要性について」
12:00 昼食	16:30 懇親会
パネル展示：国外のサル繁殖コロニー	

参加費：6,000円（昼食代および懇親会費を含む）

定員：120名

締切：定員になり次第締め切ります。参加の受付は、FAX、E-mail または郵便でお知らせ致します。

申込方法・問合わせ先：下記の必要事項をご記入の上、FAX、E-mail または郵便にてお申し込み下さい。

なお、お問い合わせは FAX か E-mail でお願い致します。電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。

抄録集は当日配布します。

参加申し込み記入事項

- ・会社名 ・所属 ・職種
- ・氏名（フリガナ）
- ・連絡先（住所、FAX、TEL、E-mail）
- ・懇親会 出席、欠席

書式は特に指定しません。

宛先

〒305-0843 茨城県つくば市八幡台1

(社)予防衛生協会 セミナー2002係 総務部

FAX 0298-37-2299 E-mail cprlpso@vc-net.ne.jp

下記のアドレスでセミナーの案内をしております。

<http://www3.vc-net.ne.jp/~cprlpso/>

交通案内

高速バス

東京駅八重洲南口高速バス乗り場 10～15分間隔運行

行先：つくばバスセンター

下車：千現1丁目 徒歩12分

JR常磐線

ひたち野うしく駅下車 東口バス乗り場

行先：つくばバスセンター、筑波大学中央

下車：東新井南 徒歩10分

常磐自動車道

桜土浦 I.C. → 大角豆（ささぎ）交差点右折
→ 学園東大通 → 南大通左折

国道6号

荒川沖 → 大角豆 → 学園東大通左折 → 南大通

宿泊案内

<会場周辺ホテル>

オークラフロンティアホテルつくば

オークラフロンティアホテルつくばエポカル

ホテルグランド東雲

学園桜井ホテル

ホテルニューたかはし竹園店

<TEL>

0298-52-1112

0298-60-7700

0298-56-2212

0298-51-3011

0298-51-2255

主催 社団法人 予防衛生協会

協賛 国立感染症研究所

